

地域住民主体の地域づくり

# 庄内地区

(庄内小学校区)

## 地域計画2024

★ひとりひとりが  
きらりとひかる庄内★



2024年度  
庄内地区地域づくり協議会

# 【地域づくりって何なの？・・・】

鈴鹿市においても「人口減少による税収の減少」、「少子高齢化による社会保障費の増大」、「公共施設の老朽化による維持や更新費用の増大」などにより今後財政状況がますます厳しくなることが予想され、行政が様々な地域の課題やニーズにこれまでのように応えることは難しくなることが懸念されます。

20年後も30年後も持続可能な鈴鹿市であり続けるためには、『地域』と『行政』が自助・共助・公助の考えのもと協働で取り組んでいかなければなりません。

鈴鹿市の西部地区。特に庄内地区において急速に少子高齢化が進む中『ひとりひとりがきらりとひかる庄内』をスローガンとし、その目標に向けて限られた資源や人間力を最大限に有効活用しながら安心安全と地域の活性化に繋がる取り組みをしていくことが「地域づくり」です。

地域の問題は地域が一番知るところです。地域の問題は自分たちで解決できるように取り組んで、行政は地域でできない部分を担当することで「地域の手助け」をすることになります。

重要なのは地域である程度の権限を持ちながら地域の裁量で問題解決に取り組んでいくこと、それが地域づくりです。

自助：住民一人ひとりが自ら取り組むこと

共助：・自治会として取り組むこと

・地域づくり協議会の中で団体同士が連携し一緒に取り組むこと

・地域づくり協議会と行政が協働で取り組むこと

公助：行政が取り組むこと



# ★ひとひひとひが きらいとひかる庄内★

## 助

もしものときに  
頼もしい庄内  
(高齢者・子どもに優しい)

- 安全・防災対策
- 高齢者支援
- 子育て支援 など

## 住

お年寄りがにっこり  
笑ってる庄内

- 高齢者の移動手段
- おでかけハッピー号  
の活用

## 心

ふれあいにまた  
出会いたくなる庄内

- 庄内桜まつり
- いきいき長寿お祝い会
- 夏まつり・クリスマス  
会
- スポーツ振興  
(グランドゴルフなど)

## 宝

庄内の魅力の発掘

- ホタルが舞う里
- 昔の人達が歩いた  
京への道
- 後花園天皇皇女の  
眠る姫塚



## 【地域計画策定の趣旨】

庄内地区地域づくり協議会は、地域の活性化を目的に地域交流の場を作ることで、子どもから高齢者の方までみんなにやさしい地域づくりを目指しています。

自然とともにある庄内地区では、「庄内桜まつり」をはじめとして四季を感じる恒例のイベントが、開催されています。こうした年代をこえた交流の場は、今ここに住む人々にとって少子高齢化から心配されるさまざまな問題を解決する糸口になっています。

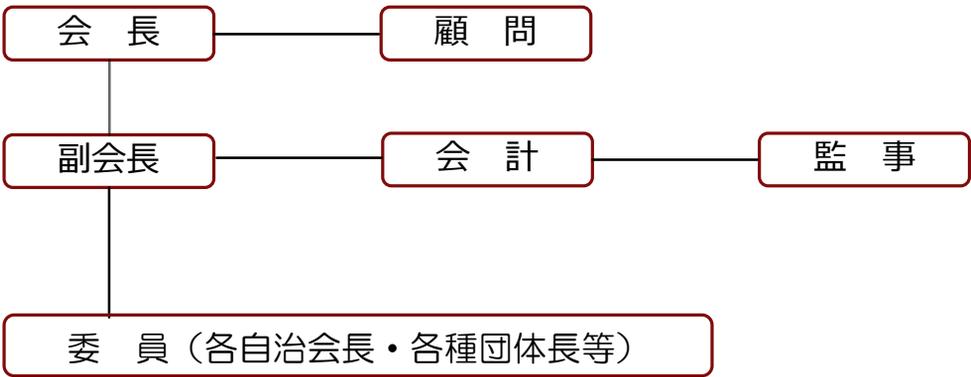
2020年に策定した地域計画が4年を経過し、これを引き継いだ令和6年度（2024）から令和9年度（2027）までの4年間についての地域計画を策定することになりました。

今後も庄内で生まれ、庄内で育つ次の世代の子どもたちが、この町に住んでよかったと思えるように、小さな幸せを感じる風を優しく吹き続けていきたい。

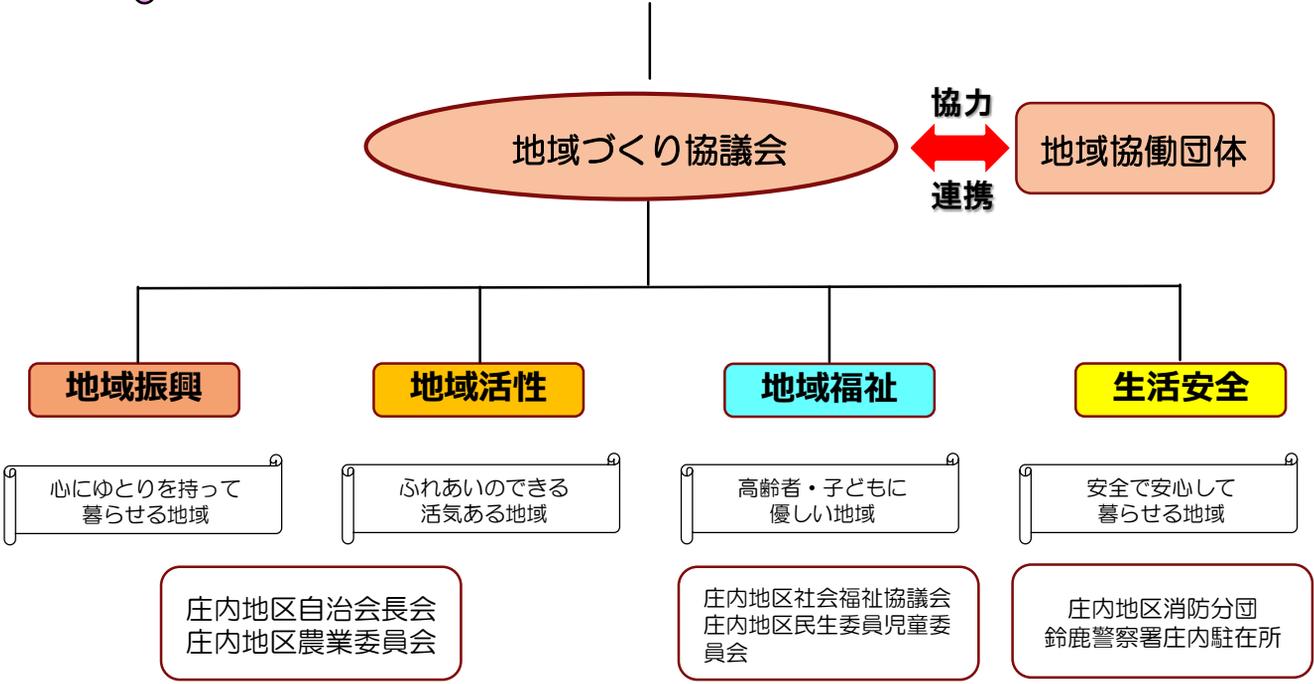
そのために全員が協力し住民が少なくとも小さな力を合わせながら、この計画に基づいて、地域づくりに取り組んでいきます。



# 庄内地区地域づくり協議会組織図



## 地域スローガン ☆ひとりひとりがきらりとひかる庄内☆



### 地 域 協 働 団 体

- |                    |          |             |                 |
|--------------------|----------|-------------|-----------------|
| 庄内地区各自治会           | 庄内生産森林組合 | 庄内地区農業委員会   | 庄内地区民生委員児童委員会   |
| 庄内地区消防分団           | 庄内地区老人会  | 庄内地区社会福祉協議会 | 鈴鹿農協庄内支店 (庄内理事) |
| 庄内青い鳥保育園           | 庄内神社総代   | 鈴鹿警察署庄内駐在所  | 庄内小学校           |
| 庄内小学校PTA           | 鈴鹿ほたるの里  | 鈴峰ゴルフ倶楽部    | 鈴鹿山溪観光協会        |
| 庄内地区市民センター・庄内公民館など |          |             |                 |

# 2024地域計画 (2024~2027)

地域カルテをもとに、庄内地区の課題解決や皆様の要望を実現させるため、令和6年度(2024年度)から令和9年度(2027年度)の4カ年で計画を策定いたしました。

## 基本計画

【基本計画スローガン】

★ひとりひとりが  
きらりとひかる庄内★

《今と未来を大切に作る庄内地区》

少子高齢化が抱える問題は、庄内地区だけでなく日本中が懸念していることです。

庄内地区はそんな現象も肯定的に考えながら、今ここに住む子どもたちに、未来と希望を持ってほしいと願っています。

それにはいつのときも、お年寄りがにっこり笑って暮らせる庄内を見せることが、唯一子供たちに未来を輝かしいものだと感じさせることだと信じています。

将来、子どもたちが庄内を離れても、振り返ったときに庄内で生まれて育ててよかったと思えるような、暮らせば実感できる「★ひとりひとりがきらりとひかる庄内★」を目指します。

庄内に住む人ひとりひとりの笑顔が、明るく輝く夢をつくり、温かな思いが夢をつなぎ、人を呼び、最終的にはどこよりも住みよいまち「庄内」をつくりたいという思いがあります。

# 地域づくり協議会の役割

## 《地域計画個別計画4本の柱》

将来像を実現するために、地域づくりの計画を4本の柱として、分野ごとに事業を区分し、計画した事業に取り組んでいきます。

- ◆計画① 地域振興 ～心にゆとりを持って暮らせる地域づくり～
- ◆計画② 地域活性 ～ふれあいのできる活気ある地域づくり～
- ◆計画③ 地域福祉 ～高齢者・子どもに優しい地域づくり～
- ◆計画④ 生活安全 ～安全で安心して暮らせる地域づくり～



## 《地域計画の進め方》

地域計画を基本に、自治会や各種団体等が事業を考え実行し、事業効果等を地域づくり協議会が把握し、『PDCAサイクル』により展開していきます。

### (P) Plan (計画)

庄内地区の地域計画に必要な事業を計画します。

### (D) Do (実行)

計画したことを実行します。

### (C) Check (評価)

実行した結果、良かったか、悪かったかを判断評価します。

### (A) Action (改善)

良し悪しの判断評価をもとに、「続けるか」、「やめるか」、「手直しして進めるか」、全体の見直しをします。

※事業については、地域で行う事業、各種団体と協働で行う事業、行政に依頼（提案）する事業があります。

## 【計画①】心にゆとりを持って暮らせる地域づくり

～しっかりとした地域基盤を構築（少子高齢・人口減への挑戦）～

### 【地域振興】

自治会長も積極的に地域づくりに協力し参画していきます。人口減少は全国的な課題ですが、当地区でも人口減少は急速に進んでいます。そのような中でも、災害に強く自然に囲まれた庄内地区への移住を希望される方もみえます。

しかしながら、市街化調整区域等の法律的な問題で、お家が建築できないのが現状であり、人口増加につながる移住が可能となるように法の規制緩和を行政に対し、粘り強く折衝していきます。



#### ◆積極的な広報活動(地域内、地域外)による魅力発信

庄内だより（広報誌）やLINE等SNSを活用してイベント情報や地域づくり活動内容の情報を発信します。

#### ◆庄内地区へ移住促進（市街化調整区域等の規制緩和の要望）

人口減少に歯止めをかけるため、庄内に移住を希望しても、市街化調整区域等の法律的な問題でお家が建築できない現状を改善すべく、行政に対し要望し続けます。

#### ◆空き家・空き地等の効果的活用

古民家等の活用を促進します。（交流施設等）



#### ◆地域オリジナル特産品の研究

特産品を開発・販売することで、庄内地区のPRと協議会の自主財源を確保します。



#### ◆農業担い手支援・農地鳥獣害対策

農業後継者不足による耕作放棄地(耕廃地)は、大きな問題です。また、荒れた農地を棲家とする猪・鹿・猿といった獣による農作物への獣害対策も必要不可欠な課題です。協議会では農業担い手支援・農地鳥獣害対策に取り組みます。



## 【計画②】ふれあいのできる活気ある地域づくり

～地域内・外の住民交流が図れる場の提供～



### 【地域活性】

庄内公民館では様々な催しや講演会を開催したり、人と人がふれあえる活気ある地域をつくります。

また、高齢者教室や料理教室及び社会見学などの生涯学習事業も積極的に行います。

#### ◆各種講演会・生涯学習教室の充実

健康や人権講演会の開催

住民の個々のスキルアップ事業に取り組みます。



#### ◆他団体との共催による交流行事の拡大

他地区の地域づくり協議会等と交流を図り事業を拡大します。

#### ◆鈴鹿ほたるの里の活用

全国的にも有名となった「ほたるの里」を活用し、市外県外からも多くの人に庄内の魅力を感じていただきます。

#### ◆庄内四大まつり

地域づくり協議会は、地域おこしや地域を活性化していくために人との交流を目的としている「庄内桜まつり」等の行事を引き続き開催していきます。

#### 庄内桜まつり（4月）



第10回庄内桜まつり（草競馬）の様子

#### 庄内こども夏まつり（7月）



#### いきいき長寿お祝い会（9月）



#### 庄内クリスマス会（12月）



## 【計画③】 高齢者・子どもに優しい地域づくり

～地域福祉の向上～

### 【地域福祉】～高齢者・子どもに優しい庄内～

民生委員・児童委員が中心となり、一人暮らしの高齢者の訪問、一人暮らしの集い、また、子育て支援や相談もしています。高齢者のための健康講座も随時開催していきます。

#### ◆健康寿命を延ばす為の健康づくり活動

「人生100年時代」到来と言われる中、高齢者の健康や精神面の活力、コミュニケーション機会の増加をサポートし、長寿の町『庄内』を目指します。

#### ◆交通弱者を対象とした買い物サービスの運用

庄内地区には食品等の買い物のできる店がありません。交通移動手段を持たない高齢者等にとっては、ちょっとした食料品の購入において、Cバスはありますが、2時間に1本の不便な状況です。移動販売店（販売車）を巡回してもらったり、鈴鹿農協庄内支店と連携し、販売商品の充実を図っていきます。「お出かけ支援サービス」利用し、買い物等お出かけの手助けを行っていきます。

#### ◆民生委員児童委員との連携

各自治会単位で民生委員児童委員が、育児から介護まで相談に対応いたします。育児については庄内青い鳥保育園・学童保育とも連携をとり取り組んでいきます。

#### ◆小学校・保育園・学童保育との連携

庄内小学校・庄内青い鳥保育園・学童保育が連携し、子どもと高齢者等の世代間交流を行います。



## 【計画④】安全で安心して暮らせる地域づくり

～地域の安全・安心レベルの向上と防災意識の向上～

### 【生活安全】

住民によるコミュニティにおける自主防災活動を促進し、地域ぐるみの防災体制を確立することが重要です。

庄内消防分団が中心となり、地域の安全を守ります。

庄内地区は山間部であることから比較的災害には強いところではありますが、台風時や万一の災害時には出動し地域の安全に取り組んでいます。また、年末年始には夜警などの防火啓発も行い、地域の皆さんの安全を守っています。今後は防犯カメラの設置を推進し更なる安全な街にしていきます。

#### ◆防災/地震・風水害・土砂災害等への備え

- ・大規模災害時に備えて、道路や河川や橋梁等の危険個所の確認と改修の要望をしたり、場合によっては自主施工も行います。
- ・安心安全マップの作成
- ・災害時の通知方法の検討を進めます。



必要と思われる地域には防災無線の導入の検討をしていきます。

#### ◆自主防災意識の向上

災害時には、電話・電気・ガス・水道等のライフラインが寸断され常備消防をはじめとする防災関係機関等の災害対応に支障をきたすことが考えられます。このような状況下では、地域住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」という固い信念と連帯意識が必要です。組織的に出火の防止、初期消火、情報の収集・伝達、避難誘導、被災者の救出・救護・応急手当ができるように講演会の開催や講習・実地訓練（炊き出し訓練）等、自主的な地域防災活動が行えるように取り組めます。

要望を続け7年ほど経過して、ようやく  
安心できる通学路が出来てきました  
近年完成予定です。



#### ◆通学路整備/県道（国道306号含む） ◆市道等の安全対策の推進

- ・防犯灯・街路灯の充実
- ・登下校の見守
- ・標識看板の検討と設置

#### ◆地域・駐在所・消防分団との連携



## 《《 庄内地区の重点・優先的な取り組み 》》

### ● 四季を感じる行事

桜まつり、こども夏まつり、いきいき長寿お祝い会、クリスマス会等開催し、季節ごとに人と人がふれあえる場所を提供していきます。

### ● お出かけ支援サービス

令和2年度から庄内在住の方で移動手段を持たない人が利用できる送迎サービスを開始して3年が経過しました。目的地までの送迎を行い買い物や通院等の支援をして支え合うことは、いくつになってもこの地域で元気で暮らしていけるような仕組みづくりになります。これからもっと便利に使えるように、引き続き周知し、ボランティアの募集を随時行い、運転手の確保に努め、利用者の増加に対応できる体制を築いていきます。

### ● 獣害対策

山間部での農業を営む農家の人たちにとって頭を悩ませる問題の一つが野生動物による獣害です。荒れた農地をすみかとする猪・鹿・猿といった獣による野作物への獣害対策も必要不可欠です。そのため、獣害対策の一環として太陽光発電事業を推進し有効利用していきます。また、関係機関と連携して獣害被害撲滅を目指していきます。

### ● 安全・防犯対策

庄内地区は、4つのゴルフ場に囲まれており、市外・県外ナンバーの車をよく見かけます。車両の通行の傍ら通学路も兼ねているので安全・防犯対策の一環として、交差点等に防犯カメラの設置を検討しています。また、行方不明者・不審者・不審車両対策としても機能するのでないかと考えています。

## おわりに、庄内地区地域づくり協議会の 思い・・・ 【地域計画の推進に向けて】

日本の人口減が進む中、小さな山間地域の庄内はさらに大きな少子化・高齢化・人口減が進んできています。

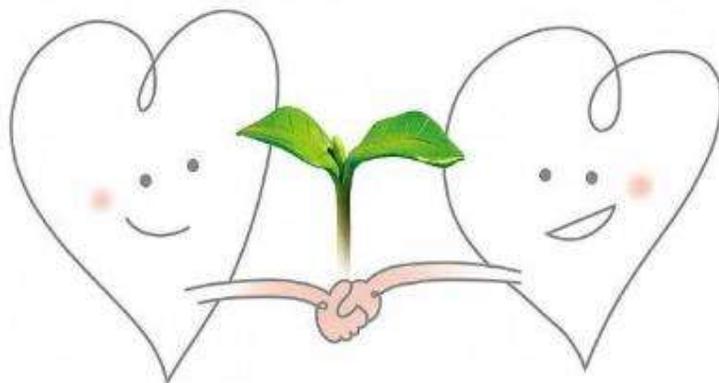
この現実を私たちは受け止めなくてはなりません。

その中で取り残される恐れのあるのは、いまままでこの地区の発展に尽くしていただいた方たちです。

その方たちが高齢になっても生活しやすく、住みやすい庄内にするために、庄内地区地域づくり協議会は、令和2年にお出かけ支援をはじめました。

通院や買い物へ行くのに玄関先まで車が迎えにきてくれて、用事が終わったら家まで送り届けてくれて料金は数百円程度だけ。夢を現実にしました。

子供たちにホタルの飛ぶ自然豊かな庄内の里の魅力を探してもらいながら、大人になってもいつまでも心に残る思い出をつくり、庄内に住めば『ひとりひとりがきらりと光る』と感じて欲しいと願っています。



# 庄内の地域カルテ

## 【地域づくり協議会詳細】

平成21年度 「庄内地区地域づくり準備委員会」設立

平成24年度 「庄内地区地域づくり協議会」へ移行

令和2年度 「庄内地区 地域計画2020」策定



### 【地区旗】意味

意匠〔日本鹿（しか）〕

鈴鹿山系のふもとに位置するこの地は、山間に生息する縁起のよい日本鹿（しか）を描いて、その象徴とした。

地色は「しろ」。温厚な人心をけがれなき白で表現し、鹿の緑は、千五百年にして蒼色になるという伝説にちなんでいます。

【行政区】庄内地区

【活動区域】庄内地区市民センター所管区域

【区域内自治会数】8自治会

【行政施設】庄内地区市民センター・庄内公園

【教育施設】庄内小学校

【福祉施設】庄内青い鳥保育園・庄内小学校放課後児童クラブ学童かけっこクラブ

【保健医療施設】くまざわクリニック

### ■人口 1,971人

東庄内町 935人（男性 454人 女性 450人）

西庄内町 1,067人（男性 527人 女性 540人）

### ■世帯数 828世帯

東庄内町 360世帯 西庄内町 468世帯

令和5年12月末現在  
資料：総合政策課

～空からみた庄内地区～

上野地区

三鈴カントリー倶楽部

北畑地区

南畑地区

鈴鹿の森  
カントリー倶楽部

スクール  
サイドタウン





令和6年4月1日作成（2024年）  
庄内地区地域づくり協議会